

## 第28回自然災害科学総合シンポジウム開催のお知らせ!

### 重点領域研究「自然災害」

期 日：1991年10月2日(水) 9:00~17:00

会 場：長野バスターミナル会館 4階(JR 長野駅より徒歩7分)

テーマ：

#### 1. 計画研究成果報告 5題

- (1) 豪雨出水の実時間予測と制御に関する研究  
(京大工 高棹 琢馬)
- (2) 都市における地盤の地震危険度に関する研究  
(東大工 石原 研而)
- (3) 社会組織の防災力に関する研究  
(統計数理研 水野 欽司)
- (4) 資料解析に基づく防災ポテンシャルの変遷に関する研究  
(名大理 水谷伸治郎)
- (5) 災害情報伝達過程の迅速化・正確に関する研究  
(東大新聞研 田崎 篤郎)

#### 2. 突発災害調査報告 4題

- (1) 1990年7月九州中北部豪雨による災害の調査研究  
(九州大工 平野宗夫)
- (2) 1990年フィリピン地震(M=7.7の災害に関する調査研究  
(京大防災研 安藤 雅孝)
- (3) 1990年19号台風による風水害の調査研究  
(岡山大工 名合 宏之)
- (4) 1990年12月11日千葉県に発生した竜巻による暴風災害の調査研究  
(京大防災研 桂 順治)

#### 3. ワーキング・グループ成果報告 7題

- (1) 自然災害に関する民話の収集、分析及び活用  
(長崎大工 後藤恵之助)

- (2) 自然災害資料の交換と収集のためのパソコン通信網の活用とその効果(京大理 尾池 和夫)
- (3) 地盤の Seismic Microzonation 研究における重合方法に関する研究  
(秋田大教育 野越 三雄)

- (4) 西日本における地震動予測及びサイスミックマイクロゾーニングを目的とした強震動記録データベース化に関する研究  
(京大防災研 入倉孝次郎)
- (5) 災害時における高齢者の援助体制づくりと地域防災力との関係に関する研究  
(東北大工 湯田 善郎)
- (6) 活構造の研究における新手法の検討と地震予知  
(東大地震研 嶋本 利彦)
- (7) 海水面の上昇による災害  
(京大理 山元龍三郎)

(京大防災研 土屋 義人)

(岡山理科大 奥田 節夫)

問い合わせ先：〒380 長野市若里500 信州大学工学部  
社会開発工学科内  
第28回自然災害科学総合シンポジウム実行委員会 川上 浩  
TEL: 0262-26-4101 (内線 2913, 2910,  
または 2921) FAX: 0262-28-4295

### 月例会「レーダー気象」の講演募集のお知らせ

1991年度の標記月例会を下記の通り開催いたします。レーダー気象全般のほか、レーダーで観測される現象のシミュレーションをはじめ関連分野の講演を考えておりますので奮ってご応募ください。

記

日 時：1991年12月13日(金)

場 所：気象庁

申込方法：題目、講演者氏名、所属と要旨を横書き400字詰原稿用紙1枚にまとめて提出。

申 込 先：〒305 茨城県つくば市長峰 1-1  
気象研究所台風研究部 榎原 均  
TEL 0298-51-7111 内線 526

講演申込締切日：1991年8月30日